

読書の家から



新刊案内

あぶた読書の家

一般▽日露戦争史―(半藤一利)▽ポールで歩くウーシニアのためのノルデックウォーキング(藤田隆明)▽大人のラジオ体操(中村格子)▽あなたがいる場所(沢木耕太郎)▽平蔵の首(逢坂剛)▽百年法(上・下)(山田宗樹)▽空飛ぶ広報室(有川浩)▽鍵のない夢を見る(辻村深月)▽七夜物語(上・下)(川上弘美)▽月と雷(角田光代)▽希望の地図(重松清)▽満州国演義7

雷の波濤(船戸与二)▽日御子(帚木蓬生)▽太陽は動かない(吉田修一)▽地底のヤマ(西村健)▽慶次郎縁側日記あした(北原亞以子)▽確証(今野敏)▽回廊封鎖(佐々木譲)▽残穢(小野不由美)▽夜去り川(志水辰夫)▽棟居刑事の見知らぬ旅人(森村誠一)▽ここはボツコニア(宮部みゆき)▽家族ずつと(森浩美)▽身を捨ててこそ(白川道)▽しらない町(鍋木蓮)▽児童書▽フラガールと犬のチヨコ(祓川学)／かなき詩織▽だるまさんが(かがくいひろし)▽だるまさんと(かがくいひろし)

今月の1

「どうぶつフムフムずかん」

マリリンベイリー(著)
 / 福本友美子(訳)/ ロミ
 キャロライン(イラスト)



先月に続き、フムフムずかんシリーズです。動物の不思議で驚くような生態を、わかりやすい言葉と親しみやすいイラストレーションで説き明かす「絵本ずかん」。キリン、ラッコ、ペンギン、ミツバチなど全54種の動物が見開き1話で紹介されています。大人まで楽しめます。



みずうみ読書の家

し▽だるまさんの(かがくいひろし)▽うきわね(蜂飼耳)／牧野千穂▽1000かいだてのいえ(岩井俊雄)▽ちか1000かいだてのいえ(岩井俊雄)▽ぴよこたんのめいろう1001(このみひかる)▽ぴよこたんのめいろう1008(このみひかる)▽びよこたんのなぞなぞめいろう500(このみひかる)

一般▽宝引きさわぎ・秋思ノ人・南へ舵を(佐伯康英)▽刺客請負人 全5(森村誠一)▽千鳥舞う(葉室麟)▽虚像の道化師(東野圭吾)▽晴れときどき涙雨(高田郁)▽あなたが愛した記憶(菅田哲也)▽鍵のかかった部屋(貴志祐介)▽しゃばけシリーズ全10(畠中恵)

●開館時間

午前10時より午後4時20分

●10月休館日

11日・18日・25日・11月1日・3日・8日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎ 75・2100

みずうみ読書の家 ☎ 75・4702

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】九月定例会より

その名をばほくるが如く開き初む

美の代表とも芙蓉の花が

やうやくに涼しと思うこの朝

大氣に向きてふかく息をす

おちこちにすずめら群れて土を浴び

すり鉢のごときあとを残しぬ

吹き渡る風も少しは秋めきて

暑き夏の日暫し忘るる

紫の木槿の花が咲きほこり

枝を切り取り居間に楽しむ

俳句

【あぶた俳句会】九月定例会より

晩鐘や余韻はすでに秋の声

乾きたる薪のかたりと秋の声

救急車過し闇より秋のこゑ

ふきぬけて青さどこまで天高し

酌み交わす親子のきずな夏休み

園児等と付かず離れず秋の蝶

山本 孝

大西 芳子

元田 フジ子

北島 加代

太田 智

三瓶 修

菅原 敏子

井村 育子

小笠原 勇

矢野 知子

那須 伶子